



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年5月1日

上場会社名 旭情報サービス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9799 URL <https://www.aiskk.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 濱田 広徳  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 財務経理部長 (氏名) 宮下 勇人 (TEL) 03 (5224) 8281  
 定時株主総会開催予定日 2024年6月21日 配当支払開始予定日 2024年6月24日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期の業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	14,786	6.7	1,427	8.8	1,456	8.3	1,071	17.4
2023年3月期	13,860	6.9	1,312	5.1	1,345	6.3	912	5.7

  

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
2024年3月期	円 銭 137.82	円 銭 —	% 10.1	% 10.9	% 9.7
2023年3月期	円 銭 117.39	円 銭 —	% 9.2	% 10.7	% 9.5

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 -100万円 2023年3月期 -100万円

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2024年3月期	百万円 13,932	百万円 10,966	% 78.7	円 銭 1,410.98
2023年3月期	百万円 12,894	百万円 10,169	% 78.9	円 銭 1,308.39

(参考) 自己資本 2024年3月期 10,966百万円 2023年3月期 10,169百万円

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2024年3月期	百万円 1,066	百万円 372	百万円 △395	百万円 6,279
2023年3月期	百万円 587	百万円 47	百万円 △343	百万円 5,235

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 20.50	円 銭 —	円 銭 22.50	円 銭 43.00	百万円 334	% 36.6	% 3.4
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 22.00	円 銭 —	円 銭 34.00	円 銭 56.00	百万円 435	% 40.6	% 4.1
2025年3月期(予想)	円 銭 —	円 銭 28.00	円 銭 —	円 銭 28.00	円 銭 56.00	百万円	% 40.4	%

## 3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,560	5.1	651	9.2	666	9.3	451	8.8	58.02
通期	15,550	5.2	1,535	7.5	1,563	7.3	1,077	0.5	138.56

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期	8,264,850 株	2023年3月期	8,264,850 株
② 期末自己株式数	2024年3月期	492,481 株	2023年3月期	492,411 株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	7,772,423 株	2023年3月期	7,772,446 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 貸借対照表 .....	5
(2) 損益計算書 .....	7
(3) 株主資本等変動計算書 .....	9
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(持分法損益等) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化が進む中で、企業収益の改善とともに雇用・所得情勢は底堅く、個人消費も持ち直すなど、緩やかな景気回復が継続しました。なお、先行きにつきましては、大手企業を中心とした投資意欲が旺盛であるほか、インバウンド需要回復などの前向きな動きはあるものの、物価上昇の長期化や地政学的リスクの多様化などの懸念により、依然として不透明な状況にあります。

情報サービス産業におきましては、IoT、AIを活用したITサービスの進展、クラウドサービスやセキュリティ対策、RPA等のDX推進をはじめ、従来型のシステム刷新など、企業等の事業拡大や競争力強化に向けた戦略的なIT投資は活発化しております。

このような情勢の下、当社では顧客との綿密なコミュニケーションを図り、提案活動の継続強化に注力するとともに、新規案件の獲得や既存案件の追加受注、契約料金の改善に努めたことで売上が伸長しました。とりわけ、自動車関連や移動体通信などの分野における受注拡大が大きく貢献しました。また、技術者を確保するための採用強化や技術者への教育投資及び賃金改善なども積極的に取り組みました。

これらの結果、当事業年度の経営成績は、売上高14,786百万円(前期比6.7%増)、営業利益1,427百万円(前年比8.8%増)、経常利益1,456百万円(前期比8.3%増)、当期純利益1,071百万円(前期比17.4%増)となりました。

部門別の概況は、次のとおりであります。

#### (ネットワークサービス)

アウトソーシング案件の取引拡大を図るとともに、顧客への提案活動を強化し、案件の早期受注に注力した結果、売上高は12,313百万円(前期比7.6%増)となりました。

#### (システム開発)

顧客のDX推進に関わる案件や業務系アプリケーション等の案件獲得に努めた結果、売上高は2,166百万円(前期比4.7%増)となりました。

#### (システム運用)

汎用系の運用やオペレーション業務は、市場の縮小とともに価格下落が継続していることから、汎用系技術からネットワーク系技術への移行に継続して取り組んだ結果、売上高は306百万円(前期比12.1%減)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当事業年度末における流動資産は、前事業年度末より1,052百万円増加し、10,117百万円となりました。これは主に、現金及び預金1,043百万円、売掛金203百万円の増加と、有価証券201百万円の減少によるものであります。固定資産は、前事業年度末より14百万円減少し、3,814百万円となりました。これは主に、保険積立金117百万円、前払年金費用82百万円の増加と、投資有価証券195百万円、繰延税金資産15百万円の減少によるものであります。

この結果、資産総額は、前事業年度末より1,037百万円増加し、13,932百万円となりました。

#### (負債)

当事業年度末における流動負債は、前事業年度末より234百万円増加し、2,838百万円となりました。これは主に、未払金175百万円、未払費用25百万円、賞与引当金101百万円、その他に含まれる未払消費税等28百万円の増加と、短期借入金50百万円、未払法人税等52百万円の減少によるものであります。固定負債は、前事業年度末より5百万円増加し、127百万円となりました。これは、役員退職慰労引当金5百万円の増加によるものであります。

この結果、負債総額は、前事業年度末より240百万円増加し、2,965百万円となりました。

#### (純資産)

当事業年度末における純資産は、前事業年度末より797百万円増加し、10,966百万円となりました。これは主に、当期純利益1,071百万円の計上による増加と、配当金345百万円の支払いに伴う減少によるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末より1,043百万円増加し、6,279百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は1,066百万円(前事業年度は587百万円の増加)となりました。これは主に、税引前当期純利益1,456百万円、売上債権の増加203百万円、法人税等の支払額454百万円によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果増加した資金は372百万円(前事業年度は47百万円の増加)となりました。これは主に、投資有価証券取得による支出599百万円、有価証券の償還による収入1,100百万円、保険積立金の積立による支出117百万円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は395百万円(前事業年度は343百万円の減少)となりました。これは主に、配当金の支払額345百万円によるものであります。

## (参考)キャッシュ・フロー関連指標の推移

当社のキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2020年3月	2021年3月	2022年3月	2023年3月	2024年3月
自己資本比率(%)	77.9	78.9	78.9	78.9	78.7
時価ベースの自己資本比率(%)	72.3	83.1	76.1	71.0	78.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	0.3	0.3	0.3	0.4	0.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	368.4	524.7	438.4	327.9	655.6

※自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

1. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により計算しております。
2. 有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについてはキャッシュ・フロー計算書の利息額を使用しております。

## (4) 今後の見通し

国内景気全般は、大手企業を中心とした旺盛な投資意欲が引き続き見込まれるなど緩やかな景気回復が期待できるものの、物価上昇の長期化や地政学的リスクの多様化などの懸念により、先行きは不透明な状況にあります。

情報サービス産業においては、DX推進に向けた先進的分野や従来型のシステム刷新など、企業等の活発なIT投資が見込まれ、当社を取り巻く事業分野におきましても、これらの需要への的確な対応が求められる環境にあります。

このような状況の下、当社はこれまで以上に顧客との綿密なコミュニケーションを図り、迅速な提案活動を行います。基本方針として引き続き技術者の確保と育成に注力するとともに、アウトソーシング事業の拡大と上流工程への移行による高付加価値化に努めてまいります。加えて、DX推進に向けたITサービスの支援を強化するとともに、IT技術の進化に応じた新ビジネスの創出に取り組み、より一層の業容拡大を図ってまいります。

次期の業績につきましては、売上高15,550百万円(前期比5.2%増)、営業利益1,535百万円(前期比7.5%増)、経常利益1,563百万円(前期比7.3%増)、当期純利益1,077百万円(前期比0.5%増)をそれぞれ見込んでおります。

なお、上記の業績予想につきましては、当社が現在入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により、予想値と異なる可能性があります。

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営上の重要課題の一つとしており、経営基盤の強化と長期的な収益の向上を維持するとともに、配当については安定的かつ継続的に行うことを基本方針としております。また、2023年12月21日に開示した「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」では、配当性向40%を目途に株主還元の充実を目指すことを掲げております。

当事業年度の期末配当金は、2024年3月期の業績等を勘案し、1株当たり34円00銭とさせていただきます。予定です。

この結果、年間配当金は1株当たり56円00銭(配当性向40.6%)となります。

また、次期の年間配当金につきましては、1株当たり56円00銭(中間配当28円00銭、期末配当28円00銭)を予定しております。

なお、当社は株主優待制度を設けており、3月末現在の株主名簿に記録された500株以上を保有する株主様を対象に「カタログギフトe-book」を贈呈しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の業務は日本国内に限定されており、海外での事業活動ならびに財務活動がないことから、会計基準につきましては日本基準を適用しておりますが、今後の国内他社の I F R S (国際財務報告基準)適用動向等を踏まえ、適切に対応していく方針であります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,735,630	6,779,249
売掛金	2,760,449	2,963,467
契約資産	792	1,607
有価証券	500,072	299,034
仕掛品	5,286	4,157
前払費用	58,969	63,029
その他	4,729	7,444
流動資産合計	9,065,929	10,117,991
固定資産		
有形固定資産		
建物	141,934	145,543
減価償却累計額	△101,243	△105,458
建物（純額）	40,691	40,085
工具、器具及び備品	76,833	75,629
減価償却累計額	△58,209	△58,034
工具、器具及び備品（純額）	18,624	17,594
リース資産	3,499	3,499
減価償却累計額	△3,499	△3,499
リース資産（純額）	-	-
有形固定資産合計	59,316	57,680
無形固定資産		
ソフトウェア	26,972	25,509
その他	4,670	4,670
無形固定資産合計	31,642	30,179
投資その他の資産		
投資有価証券	2,041,613	1,846,422
敷金及び保証金	213,170	211,461
貸倒引当金	△4,800	△4,400
敷金及び保証金（純額）	208,370	207,061
保険積立金	708,730	826,646
前払年金費用	479,400	562,073
繰延税金資産	283,431	268,191
その他	15,721	15,906
投資その他の資産合計	3,737,267	3,726,302
固定資産合計	3,828,226	3,814,162
資産合計	12,894,155	13,932,153

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	260,000	210,000
未払金	229,521	405,282
未払費用	535,216	561,195
未払法人税等	281,706	229,515
賞与引当金	1,018,510	1,120,470
その他	278,135	311,607
流動負債合計	2,603,090	2,838,071
固定負債		
役員退職慰労引当金	121,660	127,370
固定負債合計	121,660	127,370
負債合計	2,724,750	2,965,441
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	733,360	733,360
資本剰余金		
資本準備金	623,845	623,845
その他資本剰余金	678	678
資本剰余金合計	624,523	624,523
利益剰余金		
利益準備金	144,000	144,000
その他利益剰余金		
別途積立金	4,090,000	4,090,000
繰越利益剰余金	4,909,560	5,634,894
利益剰余金合計	9,143,560	9,868,894
自己株式	△371,725	△371,818
株主資本合計	10,129,718	10,854,960
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	56,972	129,036
土地再評価差額金	△17,285	△17,285
評価・換算差額等合計	39,687	111,751
純資産合計	10,169,405	10,966,711
負債純資産合計	12,894,155	13,932,153



## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	13,860,709	14,786,290
売上原価	10,892,255	11,575,677
売上総利益	2,968,454	3,210,613
販売費及び一般管理費	1,656,276	1,782,842
営業利益	1,312,177	1,427,771
営業外収益		
受取利息	100	119
有価証券利息	11,012	18,115
受取配当金	6,380	7,369
賃貸不動産収入	1,005	996
助成金収入	2,775	3,314
保険解約返戻金	12,247	-
雑収入	1,786	1,491
営業外収益合計	35,307	31,405
営業外費用		
支払利息	1,787	1,678
賃貸不動産費用	513	548
雑損失	-	183
営業外費用合計	2,300	2,409
経常利益	1,345,183	1,456,767
特別損失		
固定資産除却損	244	-
減損損失	8,401	-
特別損失合計	8,645	-
税引前当期純利益	1,336,538	1,456,767
法人税、住民税及び事業税	437,634	402,116
法人税等調整額	△13,563	△16,557
法人税等合計	424,070	385,558
当期純利益	912,467	1,071,208

売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
1. 労務費					
給与		5,728,694		5,996,391	
賞与		853,426		925,391	
賞与引当金繰入額		934,050		1,019,832	
法定福利費		1,147,633		1,230,000	
その他		112,155		81,348	
計		8,775,960	80.6	9,252,964	79.9
2. 外注費		1,975,685	18.1	2,156,235	18.6
3. 経費					
家賃		96,283		98,208	
賃借料		3,809		3,059	
旅費交通費		5,561		8,605	
減価償却費		34		34	
その他		35,665		55,440	
計		141,354	1.3	165,348	1.4
当期総製造費用		10,893,000	100.0	11,574,548	100.0
仕掛品期首棚卸高		4,541		5,286	
合計		10,897,541		11,579,835	
仕掛品期末棚卸高		5,286		4,157	
売上原価		10,892,255		11,575,677	

(脚注)

前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
原価計算の方法	原価計算の方法
実際原価による個別原価計算	同左

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金	繰越利益 剰余金	
					別途積立金			
当期首残高	733,360	623,845	678	624,523	144,000	4,090,000	4,339,081	8,573,081
当期変動額								
剰余金の配当							△341,988	△341,988
当期純利益							912,467	912,467
自己株式の取得								
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	570,478	570,478
当期末残高	733,360	623,845	678	624,523	144,000	4,090,000	4,909,560	9,143,560

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△371,696	9,559,268	49,854	△17,285	32,569	9,591,837
当期変動額						
剰余金の配当		△341,988				△341,988
当期純利益		912,467				912,467
自己株式の取得	△29	△29				△29
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			7,118		7,118	7,118
当期変動額合計	△29	570,449	7,118	-	7,118	577,567
当期末残高	△371,725	10,129,718	56,972	△17,285	39,687	10,169,405

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金	利益剰余金 合計	
					利益準備金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	733,360	623,845	678	624,523	144,000	4,090,000	4,909,560	9,143,560
当期変動額								
剰余金の配当							△345,874	△345,874
当期純利益							1,071,208	1,071,208
自己株式の取得								
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	725,334	725,334
当期末残高	733,360	623,845	678	624,523	144,000	4,090,000	5,634,894	9,868,894

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△371,725	10,129,718	56,972	△17,285	39,687	10,169,405
当期変動額						
剰余金の配当		△345,874				△345,874
当期純利益		1,071,208				1,071,208
自己株式の取得	△92	△92				△92
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			72,064		72,064	72,064
当期変動額合計	△92	725,241	72,064	-	72,064	797,305
当期末残高	△371,818	10,854,960	129,036	△17,285	111,751	10,966,711

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度		当事業年度	
	(自 至	2022年4月1日 2023年3月31日)	(自 至	2023年4月1日 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>				
税引前当期純利益		1,336,538		1,456,767
減価償却費		13,881		12,916
長期前払費用償却額		4,515		5,041
減損損失		8,401		-
貸倒引当金の増減額(△は減少)		1,233		△68
賞与引当金の増減額(△は減少)		43,090		101,960
前払年金費用の増減額(△は増加)		△41,327		△82,673
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)		23,070		5,710
受取利息及び受取配当金		△17,492		△25,603
支払利息		1,787		1,678
賃貸不動産収入		△1,005		△996
賃貸不動産費用		513		548
保険解約返戻金		△12,247		-
有形固定資産除却損		244		-
売上債権の増減額(△は増加)		△458,045		△203,017
契約資産の増減額(△は増加)		△792		△815
前払費用の増減額(△は増加)		1,798		△4,059
その他の資産の増減額(△は増加)		2,528		1,762
未払費用の増減額(△は減少)		22,719		25,978
未払消費税等の増減額(△は減少)		20,953		28,414
その他の負債の増減額(△は減少)		27,601		174,553
その他		703		283
小計		978,670		1,498,379
利息及び配当金の受取額		18,065		23,925
利息の支払額		△1,791		△1,626
法人税等の支払額		△407,603		△454,098
営業活動によるキャッシュ・フロー		587,341		1,066,579
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>				
有形固定資産の取得による支出		△7,153		△3,441
無形固定資産の取得による支出		△3,463		△984
投資有価証券の取得による支出		△899,538		△599,820
有価証券の取得による支出		△400,000		-
有価証券の償還による収入		1,300,000		1,100,000
定期預金の預入による支出		△1,000,000		△1,000,000
定期預金の払戻による収入		1,000,000		1,000,000
保険積立金の積立による支出		△117,915		△117,915
保険積立金の解約による収入		180,925		-
賃貸不動産の管理による支出		△282		△329
賃貸不動産の賃貸による収入		1,005		996
敷金及び保証金の差入による支出		△6,666		△6,727
敷金及び保証金の回収による収入		499		1,247
その他		-		△400
投資活動によるキャッシュ・フロー		47,410		372,625
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>				
短期借入金の純増減額(△は減少)		-		△50,000
自己株式の取得による支出		△29		△92
配当金の支払額		△342,995		△345,493
財務活動によるキャッシュ・フロー		△343,024		△395,586
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		291,727		1,043,619
現金及び現金同等物の期首残高		4,943,902		5,235,630
現金及び現金同等物の期末残高		5,235,630		6,279,249

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社は関連会社がないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## a. セグメント情報

当社の事業は、情報サービス事業並びにこれらの附帯業務の単一事業であります。したがって、開示対象となるセグメントはありませんので、前事業年度と当事業年度の記載を省略しております。

## b. 関連情報

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

当社の事業は、情報サービス事業並びにこれらの附帯業務の単一事業であるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高(千円)	関連するセグメント名
株式会社トヨタシステムズ	2,980,002	—

(注) 当社は単一セグメントのため、関連するセグメントの記載を省略しております。

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

当社の事業は、情報サービス事業並びにこれらの附帯業務の単一事業であるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高(千円)	関連するセグメント名
株式会社トヨタシステムズ	3,349,045	—

(注) 当社は単一セグメントのため、関連するセグメントの記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

項目	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,308.39円	1,410.98円
1株当たり当期純利益	117.39円	137.82円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。  
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益(千円)	912,467	1,071,208
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	912,467	1,071,208
普通株式の期中平均株式数(株)	7,772,446	7,772,423

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。